



「なでしこ」の子どもたちと皆さんを応援しています

なでしこ保育園 後援会  
会長 酒巻 和彦

#### ◆なでしこ保育園後援会の誕生

後援会は平成元年3月に発足し、今年33年目を迎えました。この組織は、『お子さんが卒園された保護者の皆様方が引き続き交流できる場はできないか』と、門倉文子園長さんが提案したことにより誕生いたしました。

その当時はもとより現在でも、後援会組織を持つ保育園は全国的にも珍しいと言われております。

#### ◆こんな活動をしています

後援会は、卒園生の保護者と保育園の先生方の約200名の会員で組織されています。

そのうち28名の会員と園の先生・事務室の皆さん方11名が本部役員として、**研修部(研修行事の企画)**、**広報部(後援会ニュースの発行)**、**事業部(園行事の支援)**、**地域児童育成部(卒園生との交流支援)**、**コーラス部並びに太鼓クラブ**に分かれてそれぞれの活動を進めています。

毎年6月開催の総会により事業計画と予算の承認をいただき、その年の活動がスタートします。

大きな行事の10月の運動会と11月のなでしこ秋祭りでは会場設営、用具の出し入れ、出店の運営、駐車場案内などの仕事を担当しています。



運動会での大玉競技の準備

そのほか、卒園祝い、一年生・六年生そして二十歳のそれぞれ同窓会の後援をはじめ、餅つき体験、米作り親子体験、園児と小学生とのスポーツ交流会など、子どもたちが、そして保護者も楽しめる色々なイベントを企画してきました。

また、秋には県内外への研修旅行を行い、地域の歴史・文化や食に接しながら、会員相互の親睦も深めています。

新年の餅つき うまくつけるかな？



#### ◆これまでも、これからも……

この間の新型コロナの関係で、園の行事も大きい制約の中での開催となり、保護者の皆さんにお目にかかる機会もほとんどありませんでした。

子どもたちもいつもと違う周りの雰囲気を肌で感じているでしょうし、保護者の皆さんの気苦労も大変なものがあると思います。



今までのように皆さん笑顔で子どもたちの成長を見守ることができる日が一日も早く訪れますことを会員一同楽しみにしています。